

大交流時代への新たな航海^{たびだち}

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Information

No.002

2005

11

November

新相撲も迫力の取り組み
～市民相撲大会～

Contents

新「平戸市」ホームページ開設	▶ P02
南うつさんからのメッセージ	▶ P03
まちのできごと	▶ P05
みんなの図書館	▶ P08
サン・ケア平戸通信	▶ P09
平戸遺産	▶ P10
平戸市からのおしらせ	▶ P11
情報ひろば	▶ P14
人口の動き・編集室から	▶ P16

新「平戸市」ホームページ開設

HIRADO CITY OFFICIAL WEB SITE

URL <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>



平戸市では、10月1日の合併に合わせホームページを開設しました。
いつでも、どこからでも市民のみなさんに魅力ある市の情報を知っていただくために、新

しい情報満載でお伝えしていきます。
今回は、ホームページの各項目について、お知らせいたします。

【ホームページ内容の紹介】
○トピックス
現在、平戸市において話題となっている情報を紹介。この欄にNEWの文字があったら必ずチェックを忘れずに！

○新着情報

新しい情報掲載や更新情報について紹介。イベントや行政・福祉情報などが随時更新されていきます。重要なお知らせなどが掲載されますので「新着情報」をクリックすると30日以内の一覧を確認することができます。

○市民べんり帳

9月に発行された「暮らしの便利帳」のインターネット版。

○観光ガイド

イベント・観光情報がめじろ押し。歴史、自然が豊富なこの地だからこそ情報が満載。平戸、生月、田平、大島各地区の情報が随時更新されます。こちらも要チェック!!

○暮らし

お知らせや生活に必要な情報、節目ごとに必要な情報など市民のみなさんが生活する中で必要な情報を掲載。市の主な業務内容を分野別に詳しく紹介していますので、届出や証明、保険や福祉情

報など確認したいときはこちらから知ることができます。

○市政

市の紹介やまちづくりについてなど、市民のみなさんに知っておいてほしい情報を掲載。平戸市の統計や新しいまちづくり計画、入札情報など、こちらから見ることができます。

○インターネットサービス

インターネットの特性を生かしたサービスです。電子メールによる市への提言や申請書のダウンロード、各課などのメールアドレス一覧が掲載されています。

○分野別メニュー・リンク集

各情報を4項目に分類しています。情報が見つけにくい、各情報を直接調べたい場合は分野別メニューからどうぞ。

また、平戸市と交流のある地域や官公庁など各WEBサイトへのリンク集も掲載しています。

○施設状況

こちらから各地区の公民館

などの施設情報および施設の予約状況が確認できます。

施設を利用したい時、事前に会場の広さや備品、空いているかの確認を行うことができます。

※ホームページ上からの予約はできません。

○サイト内検索

ホームページにおいて、ほしい情報をすぐに見つけることができない場合は、画面の一番上にある「サイト内検索」にキーワードを入力して検索してみてください。

これから、市民のみなさんと行政とのコミュニケーションツールとして、平戸市ホームページを日々更新していきますので、よろしく願います。また、平戸市ホームページに対する意見や要望などについては、お気軽に左記までご連絡ください。

企画課地域振興班（☎内線2337）

大募集! 「広報ひらど」へ写真を掲載しませんか?

企画課地域振興班（☎内線2337）

「まちかどスナップショット」

平戸のまちで見つけた素敵な景色やシーンをあなたの撮影した写真で紹介してみませんか。

○応募要領

L版プリント写真またはデジタルカメラで撮影したもの。撮影地は平戸市内で、未発表かつ自作のものに限ります。デジタルカメラの場合、写真サイズが500キロバイト以上のものとします。

○応募方法

写真に氏名（ふりがな）・住所・電話番号・タイトル・撮影場所を添えて郵送またはEメールにて投稿ください。

※応募作品は返却できません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募要領

L版プリント写真またはデジタルカメラで撮影したものに限り。デジタルカメラの場合、写真サイズが500キロバイト以上のものとします。お子さんの顔をアップで撮影してください。

○応募方法

写真にお子さんの氏名（ふりがな）・生年月日・住所・電話番号を添えて郵送またはEメールにて投稿ください。

※写真は返却できません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんので、あらかじめご了承ください。各月先着3人で締め切らせていただきますので、お早めに応募してください。

あて先

企画課地域振興班

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 E-Mail kikaku@city.hirado.lg.jp

第21回大島村ふるさと祭り

／大島支所前広場

○と き 11月13日(日) 午前10時～

○ところ 大島支所前広場

○内 容

【ステージの部】

園児おゆうぎ・小学生合唱・中学生コーラス・大島分校「流儀他」・さくらと一郎ショー・ちゃちゃ丸パフォーマンスショー

【お祭り広場】

農水産物即売会、コシヒカリのすくいどり、サザエのつかみどり、社協チャリティー、子ども天国ふれあい広場など
圃大島支所産業振興課水産商工班 (☎内線 6150)



EVENT

イベント情報

INFORMATION

いきつき勇魚まつり

／生月町館浦宮の下漁港広場



○と き 11月23日(水・祝) 午前9時～

○ところ 館浦宮の下漁港広場

○内 容

①郷土物産展の開催

②産業功労者の表彰、品評会の開催

③各種イベント

(キャラクターショー、鯨料理試食会、福引、バザーほか)

圃生月支所産業振興課水産商工班 (☎内線 4154)

南こうせつさんからのメッセージ

合併を控えた9月17日、大島村閉村記念式典の開催にあたり、歌手として全国で活躍中の南こうせつさんからメッセージが届きました。ここでそのメッセージを紹介します。

「大島村閉村にあたり」

1990年、2000年と2回にわたって、島をあげてのコンサートありがとうございました。

大漁旗での沢山の船の出迎え、体育館での満員のお客様、打ち上げ花火、ひとつひとつが素晴らしい思い出として甦ってきます。

中でも、コンサートが終わってからの打ち上げでは、新鮮な海産物の料理がとても美味しかったです。

島を離れるとき、見送ってくれた園児達は

いくつになったでしょうか？今でも可愛い笑顔が忘れられません。

大島村は小さな島ですが、風光明媚で暖かさに溢れています。閉村されてもその心は永遠に続いていくでしょう。

またいつか、ご縁がございましたら平戸市大島村としてお会いしたいものです。今後の島の発展を心からご期待申し上げます。

南こうせつ



● 迫真の演技に盛大な拍手 京劇公演 ●

10月18日、平戸文化センターで、北京「京劇」公演が行われ、市民のみなさんら約1,300人が鑑賞しました。京劇は、歌、せりふ、しぐさ、立ち回りによって組み立てられるアジアが誇る最高の舞台芸術。公演では、水の女神と人間の愛の物語を描いた「虹橋贈珠」という神話劇や、かの有名な「西遊記」を脚色し、本物対偽者の孫悟空の対決を描いた「真偽美猿王」が演じられました。会場に訪れたみなさんからは、迫真のアクロバットに何度もどよめきが起こり、大きな拍手が何度も送られていました。



● 小学校陸上競技大会 ●

10月6日、ライフカントリーで、平戸市小学校陸上競技大会が行われ、市内の小学校20校、5・6年生の児童908人が参加しました。合併により参加校、参加者数がともに大きく増え、昨年以上の盛り上がりを見せ、100m走、200m走、800m走、60mハードル、ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳び、4×100mリレーの8種目の競技で、熱戦が繰り広げられました。



● あでやかに、勇壮に「荻田浮立」^{おぎたふりゅう} ●

10月11日、田平町荻田免の三柱神社で、江戸時代から受け継がれている市の無形民俗文化財「荻田浮立」^{みはしら}が、保存会（山口博明会長）のみなさんによって奉納されました。荻田浮立は、同神社の大祭に合わせて3年に1回奉納され、今年は総勢約60人が、笛とかねに合わせて舞い踊り、勇壮な棒術や獅子舞なども披露しました。



● 福祉健康まつり・生涯学習講演会 ●

10月16日、平戸文化センターで、第17回平戸市福祉健康まつりが開かれ、健康相談コーナーや親子の体操遊び、もちつきなどイベント満載で、約3,500人の家族連れなどでにぎわいました。また同日は、生涯学習講演会も併せて開催され、ニュースキャスターとしてテレビで活躍中の草野満代氏が「素敵に暮らすヒント」と題して講演。会場に詰め掛けた700人を前に、「自分のまちに誇りを持って暮らして欲しい」などと呼びかけました。



歌のお兄さんと一緒に 歌って踊ったよ

10月5日、田平町民センターで、「たいらいさおなかまはたからコンサート」が開かれ、田平町内の小学生や園児ら約270人が楽しいひと時を過ごしました。テレビで活躍中の歌のお兄さん、たいらいさおさんが、子どもたちを交え一緒に歌ったり、体を動かしてコンサートを盛り上げました。たいらさんは佐世保市の出身で、ご自身が作った「佐世保バーガーソング」も披露しました。



最後まで白熱した展開！ 「中総体駅伝大会」

10月12日、田平町の久吹ダムで、平戸市中総体駅伝大会が行われ、市内の中学校8校が参加しました。男子の部計16チーム、女子の部計12チーム、いずれも学校内で選抜された選手で編成され、学校のプライドをかけて久吹ダム内のコースを激走しました。優勝チームは次のとおり。

【男子の部】優勝 平戸中学校Aチーム

【女子の部】優勝 生月中学校Aチーム

よかよかじまん市

10月15、16日の両日、第19回平戸市秋の産業まつり「平戸よかよかじまん市」（同実行委員会主催）が、平戸港交流広場や平戸市漁協「旬鮮館」で行われました。会場には約3万3千人が訪れ、新鮮な野菜や海産物を次々と買い求めてにぎわいました。今年は、生月町や田平町、大島村の特産品も販売され、また、姉妹都市である香川県善通寺市が、締結20周年を記念して出店するなど、昨年以上のにぎわいを見せました。



よりよい医療サービスを 病院合同研究会

10月15日、生月町中央公民館で、第1回平戸市立病院合同研究会が行われ、病院関係者など約150人が参加しました。病院診療の質を高め、保健・医療・福祉の連携を図り、地域住民へのよりよい医療サービスを目指そうと、市立病院の医師や看護師、関係団体が、研究の成果や事例をもとにした発表を行い、熱心な質疑が交わされました。今後の医療サービスの充実が期待されます。

優勝目指して 剣士たちの熱い戦い

10月16日、生月中学校体育館で、第26回三地区青少年剣道生月大会が新「平戸市」誕生記念大会として開催されました。平戸、松浦、北松地域などから小・中学生の剣士約385人が参加。優勝を目指して団体戦の熱戦が繰り広げられました。

今大会では、中学生男子の部で、生月中学校Aチームが見事にトーナメントを制し優勝を果たしました。



南部中破竹の快進撃 前川杯サッカー大会

10月2日、中部中学校で、第15回前川杯サッカー大会が開催されました。今年から参加校も増え、これまで以上の熱戦を展開。決勝戦では、南部中学校が中部中学校を下し、見事優勝しました。

南部中学校は、9月23、24日の両日、長崎で開催された「長崎センターホテル杯」でも初優勝しており、破竹の快進撃を続けています。



まだまだ使えるよ リサイクル品抽選会

10月9日、北松北部クリーンセンターで、第3回リサイクル品抽選会が行われました。当日は管内各地から120人の家族連れが訪れ、家具類30点をはじめ、子ども用、一般用の整備された自転車20台やおもちゃなど、合計120点が抽選販売されました。また、同汚泥再生処理センターで作った堆肥「環境一番」の販売を行い、合計5トンの堆肥が売れました。次回の抽選会は、来年5月ごろに開催する予定です。



農業委員のお世話でカップル成立

農業後継者結婚相談推進事業において、カップルがめでたく誕生しました。10月18日、森永^{もりなが} 茂^{しげる} 結婚相談員（農業委員）の親身になったお世話により、今年9月に入籍された小濱正彦、智穂夫妻（大野町）が、市役所を訪問。お二人の結婚を祝して岩田勲典結婚相談所長に代わって宮崎利幸農委事務局長から記念品が贈られました。

お二人の末永い幸せを祈っています。



平戸図書館 ☎22-4017

[11月の休館日]
毎週月曜日(7日、14日、21日、28日) 祝日(3日、23日)
蔵書点検(8日～18日)



ターミナルマン

著者/サー・アルフレッド・メヘン
出版社/バジリコ株式会社

1988年8月8日、サー・アルフレッドは
ロンドン行きの飛行機に乗る予定だった。
そして16年後の現在も、同じフライト
をターミナルで待ち続けている。

一般書

- 陰陽師 瀧夜又姫(上・下)/夢枕 獏
- 風の盆幻/内田 康夫
- ハルとナツ届かなかった手紙/橋田壽賀子
- 無事、これ名馬/宇江佐真理
- 憑神/浅田 次郎
- 漆黒泉/森福 都
- 東京奇譚集/村上 春樹
- アンボス・ムンドス/桐野 夏生
- この顔でよかった/藤井 輝明
- 星の王子さまの眠る海/エルヴェ・ヴォドワ
- 「本を読む子」は必ず伸びる!/樋口 裕一
- だから母と娘はむずかしい/キャロリーヌ・エリヤシェフ
- でぶ大全/ロミ&ジャン・フェクス
- 豆乳おいしいレシピ/千葉真知子
- 世界一受けたい授業 能力開発編/日本テレビ放送網



ぼくんちカレーライス

著者/つちだのぶこ
出版社/佼成出版社



きょうのごはんなにがいい?
たべたくなったら、もうとまらない
子どもからおとなまで楽しめる、
カレーが食べたくなる絵本。

児童書

- 落ち葉/平山 和子
- ちびくろさんぼ2/ヘレン・パンナーマン
- おいもをどうぞ!/いもとようこ
- ちきゅうのうえて いのちのたびのおはなし/沢田としき
- たまごねえちゃん/あきやまただし
- ねずみくんとかくれんぼ/上野 紀子
- ライオンのしごと/あべ 弘士
- ぶうさんのプー/100%ORANGE
- おいしゃさんなんかこわくない/渡辺 茂男
- あの空の下で/フランシスコ・ヒメネス
- こうえんどおりのようふくやさん/堀 直子
- 気分はもう、裁判長/北尾 トロ
- フェルメールの暗号/ブルー・バリエット
- 13歳は二度あるか/吉本 隆明
- 1ねん1くみばんあまえんぼう/後藤 竜二

●11月の主なもよおし●

- おはなし会…毎週土曜日14:00～
- 赤ちゃんよみかかせ…22日(火)10:30～

永田記念図書館 ☎28-0128

[11月の休館日]
毎週月曜日(7日、14日、21日、28日) 祝日(3日、23日)



永遠の仔①②

著者/天童 荒太
出版社/幻冬舎

少女と2人の少年は、少女の父
親を殺害する。3人は事件の秘密
を抱えたまま別れ、17年後再会を
果たす。その直後、彼女の平穏な
日々は終わりを告げた。しかし…。

一般書

- 「パソコンの名人」と呼ばれるための384の知識/志村俊朗・森貴実代
- 砂漠でみつけた一冊の絵本/柳田 邦男
- 人間、生きているだけで、ありがとう/野坂 礼子
- 家で看取るということ/川越 厚・川越 博美
- アダルト・チルドレンの子どもたち/アン・W・スミス
- 最速熟眠法/村崎 光邦
- コーラペイビー/長山 淳哉
- 病気と害虫ハンドブック/日本放送出版
- まめおやじ/友沢ミミヨ
- 夫の息子/藤堂志津子
- おいらん淵/小林 和生
- バッドラック/水野 敏也
- 新・その人事に異議あり/高杉 良
- 飛べない小鳥/和泉 景子
- 若さいのちの日記/大島みち子



世にも不幸なできごとシリーズ⑨

肉食カーニバル

著者/レモニー・スニケット
出版社/草思社



肉はおいしい。ハンバーグにミンチカツ、
唐揚げに焼き肉…。しかし、そういうものを
食べる話ではない。どちらかというど食べ
られてしまう話。

児童書

- 新版 むしのふしぎ/今森 光彦
- とべ!ありがとうのふうせん/清水 道尾
- ひかりのメリーゴーラウンド/田口ランディ
- おんじょろけけ/小林けひこ
- 魔女・モナの物語/山元加津子
- くつついた/三浦 太郎
- さいごの こいぬ/フランク・アシュ
- うごく浮世絵!/?/よくちたかお
- うみ/G.ブライアン カラス
- よるのおとうばん/すみともふみ
- もりで まねっこ グルルー ウー/シムズ・タバック
- どんぐりしいちゃん/かとうまふみ
- ハダシのカッチャン/室積 光
- キミの才能をよびおこす?!Qパズル/雅 孝司
- まじめなフレッドおじさん/ティム・イーガン

●11月の主なもよおし●

- おはなし会(絵本・大型絵本・紙芝居など)
5日(土)・19日(土)・26日(土)14:00～
- 映画会 12日(土)14:00～
- ・まんが日本昔ばなし
(うばすてやま/芋ほり長者/だんだらぼっち/ムカデの使い)50分
- ・世界の名作(おおかみと七ひきの子やぎ)12分
- ※ゆめホールの大スクリーンにて上映しています

★市児童読書感想発表大会 11月20日(日)・北部公民館 午後1時～

※詳しくは図書館・各公民館等図書室へお尋ねください。

高齢者のインフルエンザ予防接種のお知らせ

○対象者

① 平戸市にお住まいの65歳以上の人(接種日当日に65歳以上の人)

② 平戸市にお住まいの60歳から64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器に機能障害

を持っていて、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を持っている人(接種の時に、身体障害者手帳、または医師の診断書など、証明できる書類をお持ちください。)

○接種回数 1回

○自己負担額 1,000円

※生活保護世帯の被保護者は免除

※平戸市、江迎町、鹿町町、佐々町、小佐々町、松浦市の医療機関で接種できます。接種期間や受付時間など、詳しいことについては、お住まいの旧市町村で配布される案内チラシなどで確認してください。 ※旧生月町、旧大島村の

子どものインフルエンザ予防接種についても、従来どおり実施します。



生活習慣病予防教室のお知らせ

○テーマ 糖尿病を予防しよう!

○と き 11月22日(火)

午後6時30分～午後8時30分

○ところ サン・ケア平戸(研修室)

○内 容 血圧測定、体脂肪測定、糖尿病に関する基礎知識の講話や食事療法についての講話

○申込方法

前日までにサン・ケア平戸まで電話にてお申込みください。



第4回介護関係者研修会のお知らせ

○テーマ

「介護予防を含めたケアについて」
～自立支援に向けたケアプランとは～

○講 師

大阪市立大学大学院教授 白澤政和 氏

○と き 12月4日(日)午後1時～

○ところ 平戸文化センター

保健師より

かぜ ～風邪のシーズン到来～

平戸市保健センター
保健師 吉島八重美

ウイルス感染の予防の仕方

① うがい、手洗い

② バランスのよい食事

③ 適度な運動

④ 十分な睡眠

身近なことで、できることから始めましょう。インフルエンザには、予防接種が有効です。

風邪をひいたかなと思ったら早めに、消化がよい物を食べ、安静と休養に心掛けてください。

また、インフルエンザは、感染力が強く、高熱を発するのが特徴です。かかったかなと思ったら早めに医療機関で受診してください。

風邪は正式には「風邪症候群」といい、鼻からのど、気管支にかけての粘膜の炎症によって起きる病気の総称です。健康な人でも、意外にも年に平均5、6回はかかるというわれています。疲れているときや季節の変わり目が要注意です。原因はさまざまですが、大部分はウイルスによる感染で特に体力が弱った人や抵抗力の弱い子ども、高齢者がかかりやすいといわれています。

「風邪は万病のもと」といわれるように、長引くと気管支炎や肺炎を起こしたり、たかが風邪と思っていたら実はほかの病気だった、ということもありますので注意してください。



国指定重要文化財

田平天主堂

Vol.1



▲平戸瀬戸を望んで建つ田平天主堂



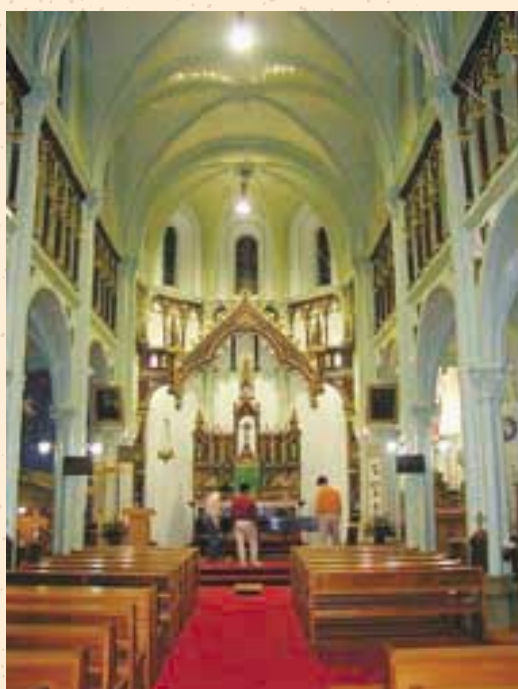
▲正面外観

文化財DATA

名称	たびらてんしゅどう 田平天主堂
種別	国指定重要文化財(建造物)
所在地	田平町小手田免
建設年代	大正6年(1917)10月
構造形式	レンガ造りおよび木造
建築面積	459.9㎡

田平天主堂は、平戸瀬戸を望む丘に建ち、海と空の景色にとけ込む優美な姿で知られます。設計および施工は、長崎県内の数々の教会堂建築に携わった鉄川与助(1897~1976)で、大正4年(1915)12月着工、大正6年(1917)10月に竣工し、翌年(1918)5月14日に献堂式が行われました。

長崎県内のレンガ造教会堂としては最晩期の建築であり、外観・内観ともに完成された意匠を見ることが出来ます。外観は、正面中央に八角形ドームの鐘塔を備え、外壁はレンガ造りおよび木造で、レンガの色づかいや積み方に変化をつけることで多彩な表情を作り出しています。内部は、木質にペンキ塗りで仕上げられ、連続するアーチの高窓、樅の花の浮き彫り、部分に使われた金色などが華やかな内部空間を演出します。



▲内観



▲貝焼き場跡

現存します。教会堂とともに優れた周辺の歴史的環境も、高く評価されています。

田平町分譲宅地
「グリーンヒルズ」のご案内

図 財政課管財班 ☎内線2357

潮風に香る街に「しあわせプラン」、
田平町分譲宅地「グリーンヒルズ」がお手伝いします。

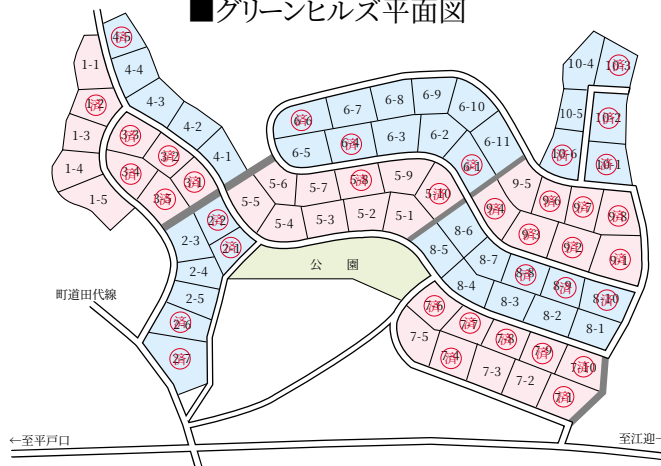
窓を開ければ光と緑、そして爽やかな香りを運ぶ潮風。人と自然のいい関係を築くことができる最高の場所「グリーンヒルズ」。ただいま好評分譲中です。

■グリーンヒルズ概要

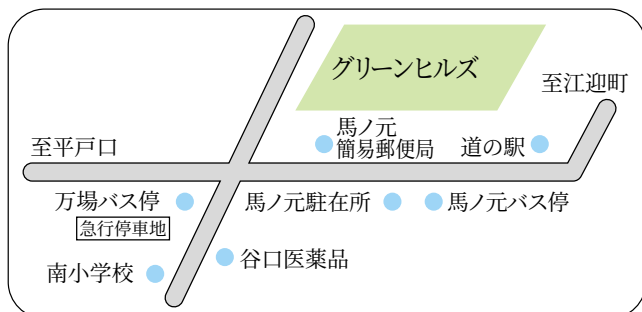
- 所在地 平戸市田平町深月免
- 区画 77区画(37区画売却済み)
- 土地価格 4,879,000円～8,533,000円
- 敷地面積 293.28㎡～496.16㎡
- 坪(3.3㎡)単価 5.5万円～5.9万円
- 道路 幅員6.0m一部歩道付
- 設備 上下水道・電気(九州電力)
- 交通 西肥バス万場バス停まで徒歩2分



■グリーンヒルズ平面図



■交通アクセス



市有地売却のお知らせ

図 財政課管財班 ☎内線2357

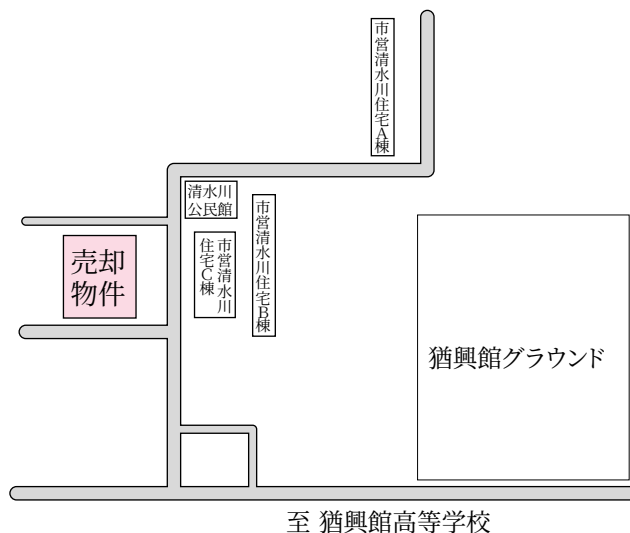
市有地を売却します。

- 売却方法 一般競争入札
- 売却物件 土地

所在地	地目	面積
岩の上町字高野谷1215番	宅地	1293.55㎡

※このほかにも売却可能な物件があります。

- 申込期間 11月1日(火)～11月21日(月)



11月11日～12月10日は
「長崎県同和問題啓発強調
月間」

☎内線2625
☎内線2625

長崎県では人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深めていただくことを趣旨に毎年11月11日から12月10日を「長崎県同和問題啓発強調月間」と定め、温もりと心の豊かさが実感できる社会づくりを目指しています。私たち平戸市民も、一人ひとりが主役になり、人権・同和問題を自らの問題として受けとめ、正しく理解し、差別のない明るい社会づくりに努めましょう。

第2回生涯学習推進班

☎内線2625
☎内線2625

私たちが食べているものには、「見た目がよい」、「長持ちする」などの理由で多くの食品添加物が使われています。食品添加物メーカーに勤務し、さまざまな食品の開発に携わりヒット商品を生み出してきた阿部 司氏を講師に迎え、食の本当の豊かさとは何かを考えます。

○とき 11月25日（金）

午後7時～午後8時30分

○ところ たびら活性化施設

（田平支所横）

○演題 食の本当の豊かさとは
「私たちは何を得ようとして何を失っているのか」

豪華客船「にっぽん丸」 市民クルーズ

☎内線2625
☎内線2625

新「平戸市」誕生記念、にっぽん丸で航く「平戸・防府クルーズ」の一環として、平戸市初の市民クルーズが平戸～防府間で行われます。12月15日（木）川内港発、16日（金）防府着の1泊2日の行程で、帰りは防府市内などを観光しながら貸切バスで平戸に戻ります。

なお、寄港当日は午前8時30分から川内港において歓迎の出迎えをしますので、市民のみなさんの参加をお願いします。

申込みは、平戸観光バス旅行部（フリーダイヤル0120-6412423）へ

平戸市美術展覧会のお知らせ

☎内線2633
☎内線2633

今年は、各会場午後7時まで展示しています。お近くの会場で芸術の秋をお楽しみください。

○展示時間

各会場ともに午前9時～午後7時

○各会場（展示期間）

【北部地区】 平戸文化センター
11月1日（火）～3日（木）

【中部地区】 市ふれあいセンター
11月8日（火）～9日（水）

【南部地区】 市多目的研修センター
11月15日（火）～16日（水）

お歳暮に「ビートル夢パック」 クはいかがですか

☎内線5155
☎内線5155

お歳暮に農・海産物の詰め合わせセット「ビートル夢パック」はいかがですか。（米・みかん・かまぼこ・かすき・かんころもち・新鮮野菜・海産加工品など）ビートル夢倶楽部がお届けします。

○価格 5,000円（送料込み）

※料金は申し込みの際にお願いします。

○申込期限 11月30日（水）

○発送日 12月3日（土）

○申込み

瀬戸の寄り道（☎5713650）、道の駅昆虫の里たびら（☎5710144）、ビートル夢倶楽部事務局（☎571111）

11月は「建設雇用改善推進月間」

☎内線2633
☎内線2633

建設業の雇用改善などについて、建設事業主をはじめとする関係者の理解

と関心を深め、雇用改善の一層の推進を図るため、本年は「雇用促進で建設の未来を築こう」をスローガンに全国各地で各種行事を行います。県民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

「建設雇用改善推進大会」

○とき 11月29日（火）

午後1時30分～午後4時

○ところ

ウェルシティ長崎（長崎市茂里町）

○内容 建設雇用改善優良事業所表彰、記念講演ほか

保険証交付のお知らせ

☎内線2589
☎内線2589

平戸市国民健康保険では、10月1日の市町村合併に伴い新しい保険証の交付を行っています。

また、新平戸市の保険証と交換していない人は、（旧平戸市の人）は平戸市役所保険福祉課国保年金班、生月町の人）は生月支所、田平町の人）は田平支所、大島村の人）は大島支所）至急交換していただきますようお願いいたします。

○交換期限 11月30日（水）

○持参するもの

・旧保険証（カード） 家族全員分
・国保被保険者証整理券（ハガキ）

旧平戸市、旧田平町の人のみ

※なお、12月以降は、保険福祉課国

平戸市からのお知らせ Information from Hirado City

保年金班のみでの交換となりますので、ご注意ください。

平戸地区(旧平戸市) 戦没者追悼式のご案内

■ 平戸地区(旧平戸市)
■ 戦没者追悼式のご案内

■ 平戸地区(旧平戸市)
■ 戦没者追悼式のご案内

祖国のため尊い犠牲となられました本地区の戦没者のご遺徳をしのび、その御霊に感謝の誠を捧げるとともに、わが国の恒久平和を祈念するため、本年も次のとおり戦没者追悼式を開催します。ご遺族をはじめ市民のみなさんの参列をお願いします。

ご遺族の方々への案内状は送付しますのでご了承ください。

○とき

11月15日(火) 午前10時30分～

○ところ

平戸文化センター大ホール

市民総合相談所を開設

■ 市民課

■ 市民課

人権相談・行政相談・心配ごと相談など、何か困ったことや疑問に思ったことなどがありましたらお気軽にご相談ください。
相談は無料で、秘密は固く守られます。

○とき 11月18日(金)

午後1時～午後4時

○ところ 離島開発総合センター

(北部公民館)

○相談員 行政相談員、人権相談員
社会福祉協議会相談員など

全国秋季火災予防 運動週間

11月9日～15日

■ 消防本部予防課

■ 消防本部予防課

これから冬場にかけて暖房器具の使用が多くなり、空気も乾燥することから火災が起りやすい季節となります。この運動は、大切な生命財産を火災から失うことのないよう市民一人ひとりがあらためて火災予防の大切さを認識し、「火の用心」を心がけていただくため行われるものです。

消防本部では、運動の一環として、市消防団、婦人防火クラブ、幼年消防クラブおよび危険物安全協会などのみなさんによる防火パレードの広報活動や消防団による火災出動訓練を計画しています。

火災はちょっとした不注意で起こります。「私のところは大丈夫」の考えを今一度、「もしかすると」にあらためて火災を起こさないようにしましょう。
『あなたです』

火のあるくらしの見はり役

(平成17年度全国統一防火標語)

■住宅用火災警報器



悪質な訪問販売にご注意！
不適正な価格・無理強い販売など

■ 消防本部予防課

住宅用火災警報器等の設置義務を契機として不適正な価格(市場価格を超える高額な価格)による販売を行う業者による被害が多発しています。

国の技術基準に適合しない住宅用火災警報器等は購入しないようにしましょう。

※クーリングオフの対象です。日本消防検定協会の鑑定品には、「鑑定マーク」がついています。製品を購入される際の目安としてください。

平戸市長選挙・平戸市議会議員選挙

平戸の未来を決めるのは 私たち一人ひとりの投票です

投票日

11月6日

投票時間

午前7時～午後6時(平戸・高島地区は午後4時まで)

■ 選挙管理委員会事務局(☎内線2364)

「指名手配被疑者の検挙にご協力を！」

平成17年9月末現在、全国の警察から指名手配されている人は、警察庁指定特別手配被疑者として約2千5百人に上ります。これらの被疑者は、再び犯行を繰り返すおそれがあるので、早期に検挙しなければなりません。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定して、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、早期検挙に取り組んでいます。

この指名手配被疑者の発見に向けた各種捜査活動には、市民のみなさんのご協力が必要です。指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんなささいなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

岡平戸警察署(☎22-3110)へ

巡回労働相談の実施について

労働条件や労使関係など、各種労働問題について、働いている人や経営している人からの相談をお受けします。賃金・退職金や労働時間、解雇・退職などの労働問題でお困りの場合は、お気軽にご相談ください。

○とき 11月12日(土)

午前10時～午後4時

○ところ 平戸市立北部公民館

岡佐世保労働相談情報センター

(☎0956-25-8110)へ

身体障害者巡回相談のお知らせ

○とき 11月24日(木)午後2時～午後5時
○ところ 平戸市社会福祉センター
(平戸市社会福祉協議会)

○相談内容

身体障害者手帳の申請や補装具・更正医療の相談など

岡佐世保身体障害者更正相談所

(☎0956-24-5272)へ

特設人権相談所を開設します

いじめの問題、家庭内の問題、登記に関する問題、相続・遺言の問題や、そのほか心配ごとの相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

○相談所開設日および会場

12月6日(火)

生月船員福祉会館

12月7日(水)

大島村離島開発総合センター

12月8日(木)

田平町福祉保健センター

12月9日(金)

平戸市北部公民館

○時間は各会場とも

午前10時～午後3時まで

○相談員 人権擁護委員および法務局職員

岡長崎地方法務局平戸支局

(☎22-2263)へ

「第57回人権週間」

県下一斉無料電話相談

12月4日(日)から10日(土)は人権週間です。人権擁護委員と法務局は、市民のみなさんの身近なところで、人権を守るために活動しています。家庭内のもめ事や隣近所とのトラブルなど市民のみなさんの悩みや心配ごとを、フリーダイヤルで相談してみませんか？

○とき 12月4日(日)

午前9時～午後6時

○フリーダイヤル

0120-7838-77

勝田深水日本画ワークショップ

たのしく日本画を学んでみませんか。講師は、日本とアメリカを拠点に活躍中の日本画家、勝田深水氏。初心者の方もお気軽に参加してください。

○とき 11月12日(土)、13日(日)

午後1時～午後4時

○ところ 松浦史料博物館眺望亭2階

○申込方法 電話で11月7日(月)までにお申込ください。

○定員 両日とも各20人

○参加費 1,000円

※両日とも定員になり次第締め切ります。

※参加の際は、水彩絵の具をご用意ください。

岡松浦史料博物館(☎22-2236)へ

小型船舶免許講習のご案内

○とき 11月20日(日)

受付 午前9時～午前9時20分
講習 午前9時30分～

○ところ 平戸文化センター

○対象

お持ちの小型船舶免許の有効期限が1年以上に切れる人、または失効している人

更新：有効期限が平成17年11月21日～平成18年11月20日の免許

失効：有効期限が平成17年11月20日以前の免許

○受講料

更新講習 9,500円

失効講習 16,000円

○持参するもの 海技免状、住民票(本籍記載のもの)、受講料

※写真は当日撮影します。

※詳しくは、電話にてご確認ください。

問入枝海事事務所

(☎099-281-7753)へ

合同企業就職面談会を開催します

○とき 11月18日(金)

午後1時～午後4時

○ところ

佐世保市体育文化館(佐世保市光月町)

○対象者 大学等新卒者

問県商工労働部雇用労政課

(☎095-826-3481)へ

お詫びと訂正

10月14日発行の創刊号で、次のとおり内容に誤りがありました。ここに訂正しお詫びいたします。

○13ページ「ごみ袋の金額が決定しました」

誤 生ごみ 大40円(大島村を除く) → 正 生ごみ 大10円(大島村を除く)
小30円(大島村を除く) 小 5円(大島村を除く)

○15ページ「出生・生月地区」

誤 神田 朱璃 → 正 神田 琉璃

○旧自治体広報紙(旧平戸市を除く)で掲載していました「婚姻情報」につきましては、創刊号より、紙面の都合により掲載を割愛させていただいています。なお、「出生・死亡情報」については、届出があった際に窓口にて掲載を了承いただいた人のみ掲載いたしますのであらかじめご了承ください。

善意のともしび

篤志及び香典返しで、次の方々に寄付がありました。

広報ひらど謝礼として

○平塚市 内田キミエ

○福岡市 前田 巖

○東京都 前田 昭夫

○福岡県 三室 幸代

○茨城県 大浦 円

○加古川市 福井 清

ひらどふれあい福祉基金へ

○志々伎町 福田酒造(株)

出生

元気な
よい子に

赤ちゃん

保護者

行政区

【平戸地区】

楠富 拓望

度島 綾斗

山口 環花

川瀬 杏月

成瀬 功志

大坂屋 もな

村井 絢

【田平地区】

小山 歩楓

仲田 成穂

榊屋 良輔

福井 詩音

9/16

10/15

届出分

死亡

ご冥福を
お祈りします

氏名

年齢

死日

【平戸地区】

田中ちる子

夫津木俊光

楠原 キカ

川瀬 ヲノ

三輪 輝夫

森 博

山浦 祥代

土田 榮造

岡 誠一

新屋 ハル

81歳

9/26

幸の浦

林 ソノエ 84歳 9/27 紐差第1

丹澤 博 84歳 9/30 稗田

椎木 正子 66歳 10/2 紐差第1

永川 次太郎 78歳 10/4 度島中部

濱崎 喜昭 73歳 10/4 堀手第4

森 スエ 90歳 10/5 下中野

上野 和雄 58歳 10/7 中の原

林 ムラ 92歳 10/9 職人町

寺田 君信 79歳 10/11 清水川

【田平地区】

早水 友信 72歳 9/20 大久保

松田 尚子 44歳 9/25 田代

山口 美喜子 74歳 9/26 東萩田

井沢 正義 85歳 9/29 坊田

前田 久米雄 83歳 10/2 万場

赤木 明信 81歳 10/5 南萩田

今村 マン 97歳 10/10 南萩田

【生月地区】

増山 逸男 67歳 9/20 大久保

田中 利明 47歳 9/20 館連第2

太畑 保嘉 80歳 9/23 館連第1

松本 泰子 86歳 9/29 館連第1

9/16

10/15

届出分

10月の交通事故

件数 8件
死者 0名
負傷者 11名
(重傷)1名(軽傷)10名

9月末までの火災救急件数

火災 14件(30件)
救急 920件(928件)
() 内は昨年同期

表紙説明



10月16日、市営相撲場で、市民相撲大会が開かれ、小学生から一般まで、市内団体のほか市外からも参加がありました。中でも、昨年からはまった新相撲では、女子児童が体操服にまわしを巻いて、男子児童に負けない迫力の取り組みを見せ、熱い声援が飛び交いました。

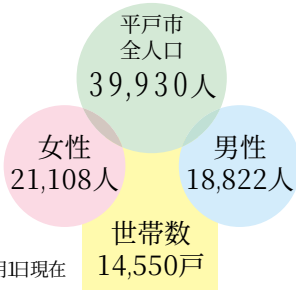
編集室からひとこと

平戸神楽の勇壮な舞い、10月に開催された「平戸城下歌仙灯籠まつり」では、観光客や市民のみなさんから、「すばらしいものを見せてもらった。ありがとう」、「感動しました、さすが平戸ですね」などと、嬉しい言葉をいただきました。

さて、今月号より新企画として始まった「平戸遺産」。平戸には平戸神楽のほかにも数々の文化財が脈々と受け継がれ残されています。この企画では、平戸の魅力とも言うべきこの文化財を毎月ご紹介。この企画で平戸の魅力に迫りたいと思っています。

(県)

人口の動き



※10月1日現在

広報ひらど 平成17年11月号

〔編集・発行〕平戸市企画課

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3

☎0950-22-4111 FAX0950-22-5178

E-mail kikaku@city.hirado.lg.jp

印刷／有限会社ケンホクプリント

100% SOY INK 古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

芸術の秋 伝統芸能に触れ親しむ

10月20日、平戸文化センターで、県高等学校舞台芸術巡回公演「能・狂言公演」が行われ、猶興館高校および大島分校の生徒らが鑑賞しました。公演では、生徒による和楽器の



実技体験も行われ、能に用いる笛、小鼓、大鼓、太鼓の4つの楽器の演奏を生徒が3人ずつ体験しました。また、舞台上で能面・能装束の着付けの実演が行われ、その後、大蔵流狂言「清水」、観世流能「船弁慶」がそれぞれ演じられました。

生徒らは、「興味がなかったけど、楽器の実演をして、興味を持つようになりました」などと話していました。



まちかど SnapShot スナップショット

平戸市をぶらり歩いて見つけた素敵なシーンを紹介。



タイトル

玄界灘の彫刻(生月町・塩俵の断崖)

市民のみなさんからの投稿をお待ちしています。

平戸市ホームページアドレス <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>